

2022年5月19日

報道関係者各位

Chordia Therapeutics 株式会社

## 株式会社メディopalホールディングスと業務提携に関する基本合意書締結のお知らせ

がん領域に特化した研究開発型バイオベンチャー企業である Chordia Therapeutics 株式会社（以下「当社」、代表取締役：三宅洋、所在地：神奈川県藤沢市）は、このたび株式会社メディopalホールディングス（以下「メディopal」）と業務提携に関する基本合意書を2022年5月13日締結したことをお知らせいたします。

当社は本基本合意書に基づき、業務提携にむけた具体的な協議をメディopalホールディングスと進めてまいります。メディopalが保有する日本国内での流通ネットワークおよび、RD-MR※1やClinical Cloud by MEDIPAL※2などの様々な販売促進機能は、当社が開発中の医薬品を日本国内で自社販売する際の市場浸透に大きく貢献すると考え、本業務提携が患者さんへの新たな治療法の提供に貢献するものと期待しております。

※1 RD-MR (Rare Disease MR) : MR 認定試験に合格したMS（医薬品卸売業の営業担当者）や薬剤師の中でも、希少疾病に特化した情報提供活動を行う者に付与したメディopal内における呼称。

※2 Clinical Cloud by MEDIPAL : メディopalが提供する、医療従事者向け情報提供プラットフォーム。

以上

## 株式会社メディopalホールディングスについて

設立	1923年5月
事業内容	持株会社として「医療用医薬品等卸売事業」、「化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業」ならびに「動物用医薬品・食品加工原材料等卸売事業」などを行う関係会社の株式を所有する事による当該関係会社の経営活動の管理・支援および当社グループにおける事業開発等。
所在地	東京都中央区八重洲二丁目7番15号
代表者	代表取締役社長 渡辺 秀一
URL	<a href="https://www.medipal.co.jp/">https://www.medipal.co.jp/</a>



## Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、2017年11月にがん領域に特化した研究開発型バイオベンチャーとして神奈川県藤沢市の湘南ヘルスイノベーションパークに設立され、First-in-Classの抗がん薬の研究と開発を行い、革新的な新薬を生み出すことを目指しています。

現在、リードプログラムとして開発が進んでいるCLK阻害薬CTX-712は、進行・再発又は難治性悪性腫瘍患者を対象とした第1相臨床試験を日本国内で実施しています。CTX-712はがんの新たな特徴として見出されたRNA制御異常から生じる脆弱性を標的としており、有効な治療薬になることが期待されています。

当社は、リードプログラムであるCTX-712に加え、特定の異常を有するがんの効果期待されるCDK12阻害薬CTX-439、GCN2阻害薬など複数のパイプラインの研究開発を行っています。

設立	2017年11月
所在地	神奈川県藤沢市村岡東二丁目26番地の1
代表者	代表取締役 三宅 洋
URL	<a href="https://www.chordiatherapeutics.com">https://www.chordiatherapeutics.com</a>

### 【お問い合わせ先】

Chordia Therapeutics 株式会社

IR担当 久米 健太郎

[info@chordiatherapeutics.com](mailto:info@chordiatherapeutics.com)